



町長就任のごあいさつ



この心、この町に
能登町長大森凡世

大森 凡世【おおもり・かずよ】

昭和37年11月生まれ(58歳)

拓殖大学政経学部卒業。

昭和61年に旧能都町役場入庁。
平成29年4月から健康福祉課長を務め、
令和3年2月退職。

趣味 スポーツ観戦

好きな言葉 初心忘るべからず

このたびの能登町長選挙におきまして、町民の皆さまをはじめ多くの方々より力強いご支援と心温まるご厚情を賜り、四月十日、能登町長に就任いたしました。

私たちの住む能登町は、皆さまご存じのとおり、先人たちが守り育ててきた豊かな環境に囲まれ、培われ、継承されてきた独自の文化に恵まれてきました。その独自の文化は、「世界農業遺産」や「日本遺産」へ登録されるなど大変魅力的な農山漁村です。

私は、先人たちが守り育ててきた伝統文化

を継承し、地域への愛情を育み、そして「ふるさと能登町」を愛する心を醸成していきたいと思っています。

そのために、

- ◎真心をもつて住民の声に耳を傾け
- ◎元気で笑顔あふれる町にしていきたい
- ◎みんなの思いが町政に反映されるよう

「和」を持って、まい進してまいりますので、皆さまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。



初登庁で花束を受け取る大森町長

新しい能登町へ 持木町政から大森町政へバトン



持木町長から大森新町長へ事務引継書が手渡されました

能登町として初めての町長交代にあたり、4月9日、役場応接室で事務引継式が行われました。

下野信行副町長の立ち会いのもと、持木一茂町長と大森凡世新町長がそれぞれ引継書類に署名し、全ての執務が引き継がれました。

大森町政がスタート！



新体制のもと、能登町は次の一步を踏み出しました。町長、職員が丸となり新たな時代に向けて町づくりが始まります。

4月10日、二代目となる能登町長に就任した大森町長は、12日、初登庁しました。玄関に集まった職員約100人に拍手で迎えられ、花束を受け取りました。

就任訓示では、「より良いサービスを行うためには町民はもちろん職員間でも気遣いを大切に、心を持って町民に接してほしい」と述べました。

持木町長退任

本当に
ありがとうございました



平成17年4月、能登町の初代町長として就任し、4期16年の任期を満了した持木町長の退任式が、4月9日に行われました。

持木氏は、職員約100人を前に、これまでを振り返り「多くの課題に向き合い、精いっぱい取り組んできた。能登町になって4期16年、能都町時代を含めると21年2カ月の長きにわたり町長の重責を担うことができたのも、町を愛する多くの方々の温かいご支援そしてご協力があったからであり、心より感謝申しあげます。」と挨拶しました。

退任式終了後、多くの町民や職員に拍手で見送られ、庁舎を後にしました。



退任式を終え、職員らからの感謝の拍手がわき起こる中、退場する持木町長



1階ホールに見送りに集まった住民らから贈られた花束を笑顔で受け取る



令和3年3月31日完成

巨大スルメイカの愛称を募集します

～行こう！遊ぼう！応募しよう！～

のと九十九湾観光交流センター「イカの駅つくモール」芝生内に巨大スルメイカが誕生しました。

町では、スルメイカ漁で栄えた小木地区の魅力向上と、特産品であるイカをPRし、観光誘客とスルメイカの消費を促すために「巨大スルメイカ」のオブジェを設置しました。能登町の観光の「顔」となるイカの駅つくモールの魅力向上と新しい観光集客の拠点としての役割も期待されます。

親しみやすく、わかりやすい愛称をご応募ください。



募集要項

応募締切 5月18日(火)まで

応募資格 なし（どなたでも応募できます）

応募方法 専用フォームまたは応募用紙に必要事項を記入のうえ応募してください。

必要事項：①氏名 ②年齢 ③住所
④連絡先（電話番号） ⑤愛称
⑥愛称の説明

☆専用フォームはこちらから →



※応募用紙は、つくモール内に応募箱とあわせて設置してあります。

注意事項

・地域住民や観光客の方々に親しみやすく、わかりやすいもの。

・公共性などから愛称としてふさわしいもの。

その他

・最優秀賞などに記念品を贈呈します。

※同名の愛称に複数の応募があった場合は抽選となります。

・応募は、1回につき1点

※1人何点でも応募できます。

■来場時のご注意

※胴体や頭の上など高い所は大変危険となりますので登らないで下さい。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用や手指の消毒を徹底して下さい。

基本コンセプト

「食うか喰われるか」

つくモールでイカを食べ、モニュメントのイカに食べられる体験

○リアルさ…存在のインパクト、スルメイカを忠実に表現

○楽しさ…家族・カップル・友達等様々な人に記憶に残る(撮影スポット)

○おどろき…現実ではありえない、イカに食べられる体験

○安全性…構造・強度を考慮したフォルム

○話題性…SNSやWEB、広告などにより「イカの町」を発信

【設置概要】

場所 石川県鳳珠郡能登町字越坂18番1
イカの駅つくモール（出入口芝生内）

規模 全長13.0m 幅9.0m

構造 内部：鉄骨（溶融亜鉛メッキ仕上げ）
本体：FRP（繊維強化プラスチック）
にウレタン塗装

問（仮称）愛称募集選考委員会
（ふるさと振興課内） ☎62-8526

能登高新生 入生 みつめる未来

4月8日、県立能登高等学校で令和3年度の入学式が行われました。

保護者や来賓などの関係者らの温かな拍手に迎えられながら入場した新入生らが、担任の先生に一人ひとりの名前を読み上げられ、角秀明校長が入学を許可しました。

新入生を代表し、松村佑月さんと山本龍之介さんが宣誓しました。

角校長が「友情を育み、感謝の気持ちを忘れず充実した高校生活を過ごしてほしい」と呼びかけました。

本年度は、普通科に23人、地域産業科に34人の合わせて57人が入学しました。



新入生代表の決意を述べる松村さん（右）と山本さん（左）

地域みらい留学 365

4月8日、令和3年度の能登高校始業式が行われ、香川県立高松桜井高校から地域みらい留学生として、本年度一年間、能登高校に通う高砂信章さんが角校長から生徒に紹介されました。「分からないことも多くあるのでいろいろ教えてくれたらうれしい。充実した高校生活を送りたい」とあいさつし、2、3年生らに拍手で迎えられました。

高砂さんは、柳田の学校寮に入寮し、地域産業科の水産コースで漁業を学びます。普通科の授業や鳳雛塾のゼミなどにも参加しながら、2年生の1年間を能登で過ごします。

「地域みらい留学 365」とは…

日本ではじめて、高校2年生の1年間の国内単年留学を実現します。内閣府と（一財）地域・教育魅力化プラットフォームが共同で立ち上げ、今年度から全国で始まりました。

都市部などの高校生が、都会では味わえない本物の自然や文化に触れ、新たに出会う友達や世代を越えた仲間たちとともに、地域の魅力を肌で感じ、生きた課題に向き合う1年間。その経験を通し、将来にわたり地方に関わる「関係人口」の増加と、留学生らその後の高校生活や人生につながる「自らみらいを創る力」を育みます。

本年度の県内での採択校は、能登高校のみです。

春を告げる「宇出津曳山祭り」

コロナ禍が続く中、宇出津の曳山祭りは、2年連続で曳山巡行を中止し、神事のみが営まれました。

白山神社では4月17日に執り行われ、白山曳山保存会の会員らが木遣り唄を奉納しました。

18日に神事を行った酒垂神社では、境内で曳山が展示されました。曳山の伝統的な組み立て技術の継承のため、実行委員会の若衆らが年配者に教わりながら、組み立てや飾り付けなどの作業を2週に分けて行い、完成させました。境内には、これまでの写真も飾られ、見学に訪れた住民らが昔を懐かしむとともに、来年の祭り開催に向け、期待を寄せました。



雨の中、記念写真を撮りに訪れる家族連れ



過去の写真が並び、家族や知人を見つけ昔話に盛り上がる姿も

お知らせ

**マイナンバーカードを
作りませんか？**

役場での手続きや銀行の口座開設、郵便局での郵便物受取など、身分証明書をご提示いただく場面が増えていきます。マイナンバーカードは運転免許証などと同等の顔写真付きの公的な身分証明書として、官民間問わず幅広く利用可能です。

- ・写真付きの身分証明書をもちでない人
- ・学生さんなど写真付きの身分証明書をもちでない人
- ・小さいお子さんの写真付きの身分証明書を記念に作りたい人 など

初回申請は無料です。本人確認の際の公的な身分証明書として、マイナンバーカードをぜひ作ってみませんか？

【マイナンバーカード休日臨時窓口】

日時 5月8日⑤ 9時～12時

仕事などで平日にカードの受取りができない方は、ぜひご利用ください。

☎ 住民課住民係 ☎ (62) 8510



お知らせ

**国民年金保険料には免除・
納付猶予制度があります**

国民年金保険料を納め忘れの状態、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合があります。経済的な理由等で、国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる制度がありますので、役場窓口でお手続きください。失業等の理由で申請されるときは、失業したことが確認できる証明書等のコピーを添付してください。

過去の期間は、申請時点の2年1か月前の月分までさかのぼって申請することができま。令和3年度分（令和3年7月分から令和4年6月分まで）の免除等の受付は令和3年7月1日から開始です。

受付窓口 住民課・各支所

必要なもの 年金手帳・失業を理由とする場合は離職票や船員手帳

☎ 住民課年金係 ☎ (62) 8510

お知らせ

困ったら悩まず「行政相談」

行政相談委員は、行政全般についての苦情や意見・要望などを受け、公正・

ニュース

**人権擁護活動に感謝
後任に川口裕子さん**

4月2日、役場で人権擁護委員感謝状・委嘱状伝達式が行われました。

3期9年3か月にわたり人権擁護活動に尽力した宇出津の久田幸子さんに、持木町長から法務大臣感謝状が伝達されました。

後任には、川口裕子さん＝宇出津＝が就任し、再任の館博之さん＝瑞穂＝とともに、委嘱状が交付されました。任期は4月1日からの3年間です。



感謝状を受ける久田さん



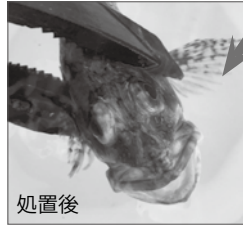
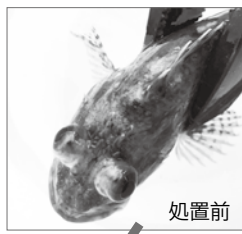
新たに就任した川口さん

ニュース

**「眼球突出」解消法を考案
金大能登海洋センター**

漁や釣りて魚を海中から引き揚げる際、水圧の低下で目が飛び出してしまいう「眼球突出」の症状をその場で直す技を、金沢大学の研究施設「能登海洋水産センター」が生み出しました。「魚の見た目が悪くなり価格が下がるのを防ぎたい」という地元漁師からの相談を受けて研究に着手。メスなどを使って目の近くにたまった空気を抜く処置方法を考案しました。

能登海洋水産センターは地元の漁師らに処置のコツなど詳しく伝えて実際に船上などで役立ててもらいます。考案した松原創（はじめ）センター長は「原因が水圧と分かったため、例えばゆっくり時間をかけて水面に引き上げることで眼球突出が避けられるかもしれない。今後研究を続けたい」と話しています。



能登町消防団本部 地域の防災強化に向けて新体制に

4月1日、能登町消防団長の辞令交付式が行われました。退任する谷政伸一さん＝波並＝と、新任の新谷正仁さん＝小木＝に辞令が手渡されました。

2期4年にわたり団長を務めた谷政さんは「家族や皆さんの支えがあってこそ続けられた。今後も地域防災に協力したい」と話しました。新たに就任した新谷さんは「団員の育成・強化を図っていききたい」と意気込みを語りました。

辞令を受け取った谷政さん（左）と新谷さん（右）



消防功労者消防庁長官表彰受章

4月1日、役場で消防功労者消防庁長官表彰受章報告式が行われました。

消防団本部の細畑芳彦副団長と坂下芳明高倉分団長が持木町長に永年勤続功労章受章を報告しました。



受章した細畑副団長（左）と坂下分団長（右）

春季火災予防運動パレードを実施

春の火災予防運動週間中の3月21日、能登町消防団が各地区において防火パレードと消防訓練を行いました。

防火パレード後の訓練では、消防団員は迅速な消火活動が行えるように消防水利や資器材、ポンプ自動車からの放水や中継操作などについて確認しました。

高倉分団では、国重要有形民俗文化財に指定された能登内浦の木造船「ドブネ」を展示しているドブネ収蔵庫にて防ぎょ訓練が行われました。



町内各地区を防火パレード



ドブネ収蔵庫で防ぎょ訓練

お知らせ

**5月30日は「クリーン・ビーチ
いしかわinのちよう」**

県内一斉に海岸清掃活動を行う「クリーン・ビーチいしかわ」が実施されます。町では「クリーン・ビーチいしかわinのちよう」として3カ所の海岸で行います。

町の美しい海岸と自然環境を守るため、皆さまの参加をお願いします。

日時 5月30日⑥ 7時から

場所 恋路海岸、五色ヶ浜、羽根海岸
☎ 農林水産課 ☎ (62) 8524

ニュース

**いしかわ農業参入支援ファンド
町から4事業者が採択**

耕作放棄地などで営農する企業を支援する「いしかわ農業参入支援ファンド」の事業採択交付式が3月26日、県庁で行われました。水稲や露地野菜など県内で新規もしくは事業拡大された9社の事業が採択、そのうち能登町からは新規で（株）内浦アグリサービス、事業拡大で（農）岩井戸農産、（農）SK Yファーム、北能産業（株）の4社が採択されました。

事業採択交付式ではファンドを運用する「いしかわ農業総合支援機構」理事長の谷本正憲県知事から採択決定書が交付されました。



採択を受けた関係者と谷本知事

地域おこし協力隊退任式 今後も能登高の魅力向上へ

「地域おこし協力隊」として3年間、鳳雛塾の講師や鳳雛ゼミを通し、能登高の魅力向上に尽力してきた木村さんの退任式が、4月2日、役場で行われました。

今後も能登高魅力化コーディネーターとして学習支援などに取組む木村さんは「これまで関わった皆さんに感謝したい」と3年間を振り返り、「全国から生徒が集まってくるような学校となるよう活動を続けたい」と抱負を語りました。



地域おこし協力隊を退任する木村さん

全国高校総体カウントダウンボード設置 36年ぶりのインターハイに向け

7月28日から31日にかけて町で開催が予定されている全国高校総体ソフトテニス競技大会（男子）の開催100日前を記念し、4月19日、役場1階里海ラウンジにカウントダウンボードが設置されました。

除幕の後、大森町長がボードに最後の1ピースを貼り完成させました。開催PRのため、役場正面玄関にもフロアマットが設置されました。

町でのインターハイ開催は36年ぶりとなります。



最後のピースをボードに貼る大森町長

鉄入れをする持木町長と泉谷珠洲市長



「ごみ焼却施設建設工事」安全祈願祭・起工式 工事の安全と完成願う

3月24日、奥能登クリーン組合ごみ焼却施設建設工事の安全祈願祭と起工式が、上町地内の建設予定地で行われました。来賓や関係者らおよそ50人が出席し、工事の安全を祈りました。

現在のRDF（廃棄物固形燃料化）方式が令和4年度末で終了することから、新たな施設建設の準備を進めてきました。令和5年1月から試運転を開始、同年3月の完成を予定しています。

決意宣言を読み上げる首田交通推進隊長



春の全国交通安全運動出発式 事故防止への決意新たに

4月3日、春の全国交通安全運動出発式が役場で行われ、交通推進隊や交通安全協会、安全運転管理者協議会など、およそ30人が参加しました。

式では交通推進隊の首田正次隊長が、交通事故防止と交通安全の推進活動に向け、力強く決意宣言をしました。終了後、交通安全協会の中山幸永会長の合図に合わせ、パトカーや推進隊員の車が、役場前から赤ランプ警戒へと出発しました。

十郎原・日桂神社 豊作願い矢を放つ「弓引き祭り」

4月3日、十郎原の日桂神社で今年の豊作を祈る「弓引き祭り」が行われました。

神事が行われ、甲冑姿の氏子らがお祓いを受けたあと、神社前の「ばんば」と呼ばれる御旅所へ向かいました。煙がいぶされる中、氏子らは大将役を務める新出豊さんの号令に合わせ、一斉に矢を放ちます。天に向かって放つ矢によって、害虫を追い払い、豊作を願います。

その後、境内に戻った神職と氏子らにより弓引き神事が行われました。およそ7mほど離れた直径30cmほどの的をめがけて矢

を放ち、的に当たった矢の本数で、その年の豊凶を占います。

狩衣姿の猿田彦が邪魔に入る中、射手は真剣な面持ちで狙いを定め、次々と弓を引きました。

今年は2本の矢が命中し、的に矢が当たると、固唾を飲んで見守っていた氏子や見物客らから拍手や歓声が沸き起こりました。



よろいかぶと姿で弓を引く大将役の新出さん

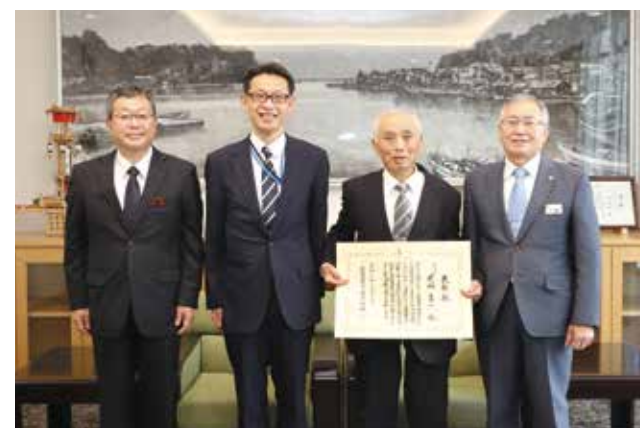


今年は
2本の矢が命中

北陸農政局「農政功績者表彰」伝達式 地域の農業発展と振興に尽力

北陸農政局の農政功績者表彰伝達式が3月23日、役場で行われ、農村振興に尽力した時長の花畑壽一さんが同局の宮崎総務管理官から表彰状を受け取りました。

花畑さんは、組合長を務めたJA内浦町で農産物直売所「おくのといち」を設置、現在は「山口みどりの里保存会」会長として、ブランド米の生産販売、農耕儀礼「あえのこと」継承に取り組んでいます。「今後も元気で楽しい集落になるよう努めたい」と話しました。



表彰状を受け取った花畑さん（右から2人目）

来場者にとのキリシマツツジの説明をする大路理事長



のとキリシマ しいのき迎賓館で展示 鮮やかな深紅の彩り 一足早く

4月下旬から能登各地で見頃を迎えるのとキリシマツツジの展示会は3月16日から6日間、金沢市にあるしいのき迎賓館で開かれました。

NPO法人「のとキリシマツツジの郷」などでつくる「花の力」プロジェクト実行委員会が主催し、県立大の温室で開花時期を1カ月半ほど早めた盆栽6点などを展示。来場した人たちは、NPOの大路篤夫理事長の説明に一足早い春を感じていました。

山から江戸に渡った濃い赤色の花をつける「霧島」が最も人気の品種でした。これが能登に伝わって、独自の異変をとげたのが「のとキリシマツツジ」と考えられています。江戸時代の流行が過ぎ去ると「霧島」の栽培量は減り、現存する古木は関東に数例だけと考えられてきました。しかし、近年奥能登（珠洲市・鳳珠郡周辺）の寺社や旧家の庭園などを中心として、樹齢100年を超える古木が500株以上も存在し、全国で稀に見る規模で古木が分布していることが明らかとなったのです。



能登半島の里山里海景観に古くから彩を添えてきたのが、濃厚な赤色の花をつける「のとキリシマツツジ」です。古来より、ツツジは園芸・観賞用として栽培されてきました。江戸時代の延宝年間（1661～1681年）頃のツツジ園芸ブームでは、薩摩国（現・鹿児島県）霧島

■キリシマツツジ

その式拾四

歴史と文化のトビラ

のとちよう

五十里ののとキリシマツツジ

五十里酒井家ののとキリシマツツジは、赤を主流とする本品種の中でも紫色に色づく個体で、紫色では最大級の樹高約1.3m、枝張り約4.2m、幹周75cmを測る。樹齢も最古級の約250年と考えられており、DNA鑑定の結果から能登にある紫色ののとキリシマツツジは酒井家のものを株分けした可能性が指摘されている。平成20年4月に県指定文化財（天然記念物）となった。

☎教育委員会事務局
☎ 62-8537

うみとさかなの科学館 ☎ 62-4655

■今月の教室

ペーパーウエイト工作

海藻しおり工作



時間 ① 9:30～11:00 ② 13:00～15:30

費用 無料

◆工作教室は小学生以上が対象です。未就学児は保護者が付き添い一緒に作ってください。

休館日 毎週月曜日

※5月3日㊤・㊦は開館します

◆状況により予告なく内容の変更、休止、臨時閉館をする場合があります。詳しくはホームページやお電話でご確認ください。

◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。



のと海洋ふれあいセンター

■磯でアメフラシを見つけよう！

磯には大きく成長したアメフラシがみつかります。その体の特徴などを解説します。



期間 5月1日㊤～5日㊦・㊧、8日㊤、9日㊦、22日㊤、23日㊦

対象 家族または5名程度のグループ1組（事前申込）※5歳以下のお子様の参加はお勧めできません

定員 1組（1日2組）

場所 のと海洋ふれあいセンター海の自然体験館、磯の観察路

時間 ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00

費用 無料 ※高校生以上210円

※参加するときは、動きやすい服装、着替え、タオル、長靴などの持参・着用をお願いします。

◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。

申込先・詳しくは
のと海洋ふれあいセンター
☎ 74-1919、FAX74-1920
E-mail: nmci@notomarine.jp



続☆星のささやき

「皆既月食」

5月26日には日本全国で皆既月食が見られます。能登町では18:53の月の出から21:52の月食終了までの3時間ほど、普段とは違う月の様子を楽しむことができます。月食は太陽・地球・月が一直線に並んだ時、月が地球の影に隠れる現象で、だんだんと月が欠けていくように見えます。月が完全に影の中に入る皆既食の間は、月が全く見えなくなるわけではなく、地球の大気を通じた太陽光が月を照らし赤銅色に見えます。

能登町では、月の出の時刻には月食が始まっているので月は欠けながらのぼってきます。皆既食になる時間は20:11～20:26までの15分間です。月食は特別な道具がなくても肉眼で見て十分楽しめます。双眼鏡や望遠鏡があると月面の様子がよく見えて一層おもしろいものです。

図星の観察館「満天星」
☎ 76-0101



画像は2018年1月31日の皆既月食の写真です。月食を連続で撮影し編集したもので、赤い月の周りに黒く地球の影が見えています。こうして見ると、私たちの住む地球が宇宙の中に浮かんでいることが実感できますね。

★皆既月食観察会

月食を望遠鏡で観察しましょう！

日時 5月26日㊦ 19:30～20:30

定員 30名

料金 高校生以上330円、小中学生220円、乳児無料

予約 お電話でご予約ください

その他 来館の際はマスクを着用ください

★CDコンサート in プラネタリウム

今回はプラネタリウムの星空を眺めながら聴きたい「星」ソング特集です！

日時 5月22日㊤ 16:00～17:00

定員 50名

料金 高校生以上550円、小中学生330円、乳児無料

予約 お電話でご予約ください

その他 来館の際はマスクを着用ください

のと里山空港イベント

■のとキリシマツツジフェスティバル

のとキリシマツツジ愛好家自慢の盆栽展示や、大人気の苗木即売会が今年も開催！

お手頃雑貨が手に入る「のっぴーフリマ&クラフトマーケット」に「テイクアウト広場」の出店があります。

能登各地の太鼓などによるステージイベントも開催します！

期間 5月3日㊦・㊧～5日㊦・㊧

時間 10:00～16:00（最終日は15:00まで）

場所 のと里山空港 芝生広場

◆会場は人数制限等を行います。

◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。



※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事・イベントが急きょ中止になる場合があります。ホームページをご覧ください。問合せ先を確認ください。

■9日㊦

のっぴーグラスづくり

「アマビエのっぴー」と12種類の絵柄

時間 ① 10:00～12:00 ② 13:00～15:00

場所 のと里山空港 4階生涯学習センター

費用 無料 一家族1個程度、限定50個。

※参加事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。

☎のと里山空港賑わい創出
実行委員会 ☎ 0768-26-2303



【能登町役場】

〒 927-0492
宇出津ト字 50 番地 1
☎ 62-1000 FAX62-4506

4 階
議会事務局 ☎ 62-8540

3 階
総務課 ☎ 62-8532
危機管理室 ☎ 62-8533
秘書室 ☎ 62-8534
企画財政課 ☎ 62-8535
教育委員会事務局 ☎ 62-8537

2 階
建設水道課 ☎ 62-8523
農林水産課 ☎ 62-8524
農業委員会 ☎ 62-8525
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
地域戦略推進室 ☎ 62-8527

1 階
住民課 ☎ 62-8510
会計課 ☎ 62-8511
健康福祉課
医療 ☎ 62-8512
児童福祉 ☎ 62-8513
健康推進 ☎ 62-8514
福祉 ☎ 62-8515
包括支援センター ☎ 62-8516
介護保険 ☎ 62-8517
税務課
納税 ☎ 62-8518
収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300
■情報ネットワークセンター
C A T V 放送室 ☎ 76-8301
■内浦総合支所 ☎ 72-2500
■小木支所 ☎ 74-1111
■鶴川支所 ☎ 67-2221

今月の納期 5月31日(月)

税料金	軽自動車税	固定資産都市計画税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期					1期
5月		1				2
6月			1			3
7月		2		1	1	4
8月			2	2	2	5
9月				3	3	6
10月			3	4	4	7
11月				5	5	8
12月		3		6	6	9
1月			4	7	7	10
2月		4		8	8	11
3月				9	9	12

山に入るときはご注意を 松くい虫防除薬剤空中散布

松くい虫の被害を防ぐため、ヘリコプターによる防除薬剤空中散布を行います。

気象条件や航空会社の都合などにより、散布日時を変更する場合がありますので、ご理解をお願いします。

☎農林水産課 ☎ 62-8524

注意事項

- ①散布中は、散布区域内や周辺に立ち入らないでください。自動車での乗り入れもしないでください。
- ②散布中、周辺地域にお住まいの人は窓を閉め、洗濯物やペットなどを外に出さないでください。
- ③散布区域周辺で飼養している家畜は畜舎に係留し、区域内の飼料は4週間程度与えないでください。
- ④散布区域内の山菜や山水は、4週間以上経過するまで口にしないでください。
- ⑤散布区域内に入るのは、2週間以上経過してからにしてください。

能登町石川県産材利用促進事業

住宅の新築や改築は県産材で！

住宅の新築や改築に県産材を使うと町の補助金が受けられます。

■補助金交付対象者

町内に自らが居住するために、次の①～⑤のいずれにも該当する住宅を新築もしくは増改築する、または新築住宅を購入する人が対象です。

- ①県産材使用量が7㎡以上であること。ただし、平成30年度中に契約が完了したものは5㎡以上であること
- ②原則として、住宅等の引渡日が事業実施年度内であること
- ③県の認定する「県産材住宅ビルダー」が建築する住宅であること
- ④新築の場合、床面積が70㎡以上であること
- ⑤「民間施設県産材需要創出モデル推進事業」における補助金助成の採択を受けていないこと

■補助金額

県産材使用量 (㎡／件)	補助金額 (円／件)
20 以上	60,000
7~20 未満	40,000



☎農林水産課 ☎ 62-8524

空中散布予定日
5月18日(火)

散布地区

高倉・宇出津・三波・鶴川・
小間生・桐畑・合鹿・上・
滝之坊・福光・明生

5月31日は 世界禁煙デーです

2020年4月1日より、町の様々な場所で受動喫煙対策が推進されています。そろそろ禁煙しようかなと考え始めているなら今がチャンスです。自分で禁煙されるのもいいですし、禁煙治療を受けるのも一つの選択肢です。ご自分に合った選択で禁煙してみましょう。

町内・近隣の禁煙外来

医療機関		電話番号	診療日
公立宇出津総合病院		62-1311	午後2時～ 検診科へ要予約
升谷医院		72-1151	☎☎☎☎、 予約不要
持木メディカルクリニック		62-1210	☎☎☎☎☎の午前 予約不要
柳田温泉病院		76-1223	☎～☎、要予約
珠洲市	珠洲市総合病院	82-1181	☎の午後2～4時 耳鼻咽喉科へ要予約
	あいずみクリニック	82-0002	☎～☎の午前、 要予約

5月はサイクルマナーアップ強化月間です

5月5日は自転車の日

「新しい生活様式」の中で自転車利用が推奨される中、自転車利用者の交通違反や交通マナーの悪化が指摘されています。自転車を有効に活用するためにも、安全な利用を心掛けましょう。

◇自転車の交通ルールを守りましょう

正しいルールを知り、安全に自転車を利用しましょう。

◇自転車を定期的に点検整備しましょう

ブレーキがきかないなどの整備不良が思わぬ事故につながることがあります。定期的に点検整備しましょう。

◇自転車保険に加入しましょう

自転車は車の仲間（軽車両）ですが、車のような自賠責保険はありません。万が一の事故に備えて自転車保険に加入しましょう。

議

会

令和3年第3回
4月会議

■同意された議案…4件

- ・能登町教育委員会教育長の任命について（眞智富子Ⅱ松波Ⅱ）新任
- ・能登町教育委員会委員の任命について（梅佐紀子Ⅱ中斉Ⅱ）新任
- ・能登町固定資産評価審査委員会委員の選任について（新谷芳美Ⅱ崎山Ⅱ）新任
- ・能登町公平委員会委員の選任について（菅田正良Ⅱ中斉Ⅱ）再任



眞智富子教育長

【まち・とみこ】昭和38年8月生
岡山理科大学卒業。
平成31年4月から町立宇出津小学校
長を務め、令和3年4月退職。



安全利用5つのポイント

- ①自転車は車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道を通行する場合は歩行者優先で車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
- ⑤子どもはヘルメットを着用